

ダイヘングループ第7期環境自主行動計画 2021年度活動実績

会社目的	ステージ	方針	2021年度目標	2021年度活動結果	2021年度活動内容	自己評価	関連するSDGs
みんなの幸せ同時達成	マネジメント	環境マネジメントシステム(EMS)の改善	・ISO14001:2015年版の維持、改善 ・新規事業部の認証準備	2015年版の維持・改善	・内部監査:6月1日~7月29日 ・更新審査:8月3日~9月2日(10月15日 登録更新認証) ・EMS事業部、充電システム事業部で活動を開始	○	  
		グリーン調達	・協力会社の環境活動推進 ・各社改善提案1件以上	環境に対する意識を向上	・環境負荷の大きい協力会社19社の環境活動レベル、環境負荷を把握 ・ISO14001やその他の公的認証を受けていない協力会社13社と個別面談を実施 ・協力会社各社から改善提案を1件以上収集	○	
		環境リスクの低減	・環境専門教育受講者の選定 ・エネルギー管理教育の実施	関連法令の知識を向上	・環境専門教育受講者36名を選定 ・エネルギー管理についてのeラーニングを実施:12月~3月	○	
	プロダクツ	環境配慮製品・事業の拡大	・環境配慮製品 事業売上構成比率78%以上 (新製品の環境設計目標値を設定)	構成比率78.2%	・環境配慮製品:38機種 (配電5、大形4、産電1、EMS1、充電3、FA4、クリーン4、溶接・接合11、プラズマ5) ・環境配慮製品売上高:89,854百万円 全製品売上高:114,954百万円	○	      
		サプライチェーンにおける地球温暖化防止(Scope3・カテゴリー11)	・CO2排出量の把握 ・削減目標の設定	目標を設定 開発ロードマップを策定	・Scope3(カテゴリー11) 2020年 CO2排出量:6,565千t-CO2 売上高原単位:45.2t-CO2/百万円 2021年 CO2排出量:6,512千t-CO2 売上高原単位:40.5t-CO2/百万円 ・削減目標:2030年度売上高原単位 2020年度比 25%(2.5%/年)削減 (2020年度比2021年度売上高原単位削減率:10.4%)	○	
	プロセス	地球温暖化防止(Scope1+2)	・CO2排出量原単位を2020年度比2%削減	削減率6.7%	・CO2排出量原単位:0.125t-CO2/百万円 (CO2排出量:20,057t-CO2)	○	     
		生物多様性保全	・水使用量原単位を2020年度比1%削減 ・生物多様性保全の取り組み(事業所ごと)	削減率7.3%	・水使用原単位:0.76m3/百万円(水使用量:121,372m3) ・事業所、工場周辺の清掃活動	○	
		廃棄物削減	・廃棄物排出量(有価物を除く)原単位を2020年度比1%削減	削減率13.8%	・国内事業所廃棄物排出量原単位:5.35kg/百万円(廃棄物排出量[有価物除く]:859.7t)	◎	
		大気汚染防止	・PRTR指定化学物質大気排出量を2020年度比で悪化しない	削減率12.1%	・PRTR指定化学物質大気排出量:67,630kg	◎	